

## 取扱説明書

CUSTOM



防滴ストップウォッチ

**709RN**

このたびは、当社のストップウォッチをお求めいただきまして誠にありがとうございました。

ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用下さい。なお、お読みいただきました後も、この取扱説明書を大切に保管してください。

### 安全にご使用いただくために

本製品を安全に、末永くご使用いただくために、以下の事項をお守りください。

本文中の△「危険」は、使用者が感電事故等を起こす可能性を避けるための記号です。また、△「警告」は、本器を長期間にわたって損傷を防ぎ良好な状態でご使用いただくための記号です。

#### △ 危険

ボタン電池は、幼児の手の届かない場所で交換、保管してください。あやまって飲み込む恐れがあります。万が一、飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。使用済の電池は直ちに破棄してください。また、電池を加熱すると破裂する恐れがありますので、絶対に火の中へ入れないでください。

#### △ 警告

本製品は日常防水レベルですが、完全防水構造ではありません。水に浸したり、水没させてのご使用は故障の原因となりますのでおやめください。

又、電池交換後は防滴性がそこなわれてしまう場合がございますので、パッキンがしっかりはまっていることを確認してふたを閉じ、ネジを完全にしめてください。

#### △ 危険

電池の交換は濡れた手では絶対に行わないでください。

#### △ 警告

電池の交換が終了しても、裏ケースを取付け、ビスを完全に閉めるまで、操作を行わないでください。

#### △ 警告

電池の交換のとき、スイッチ部分、防水ゴムパッキン、ストラップなどのバーツを紛失しないように注意してください。また、基盤に付いているスプリング等を触らないでください。スイッチの接触に支障を来すことがあります。

### 概要

本製品は、スプリット機能が付いた大型LCDとELバックライトを備えた、防滴ストップウォッチです。

ストップウォッチモードには以下の機能があります。

23時間 59分 59秒 … 最大計時時間 23時間59分59秒

1/100秒 … 最小計時時間 1/100秒

スプリット機能 … スプリット機能  
スタートからある区間までの途中経過時間を計測できます。

その他の機能

カレンダー時計機能 … カレンダー付時計機能

アラーム機能 … アラーム機能  
設定した時間になると約1分間アラーム音が鳴ります。

時報機能 … 時報機能  
毎時00分になるとビッと時報を鳴らす事ができます。

ELバックライト … ELバックライト  
「バックライトボタン」を押すと、3秒間ELバックライトが点灯します。

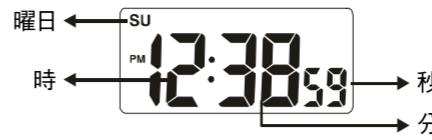
防滴 … 防滴構造  
雨天時や水しぶきがかかりやすい場所でもお使いいただけます。

### 操作方法

#### ●表示モード(機能)切替

本器は「ボタンA」を押す度に下図のように表示モード(機能)が切り替わります。

時計機能



#### ストップウォッチ機能



"SU"、"FR"、"SA"が点滅します

#### アラーム設定機能



"MO"と"時"の桁が点滅します

#### 現在時刻設定機能



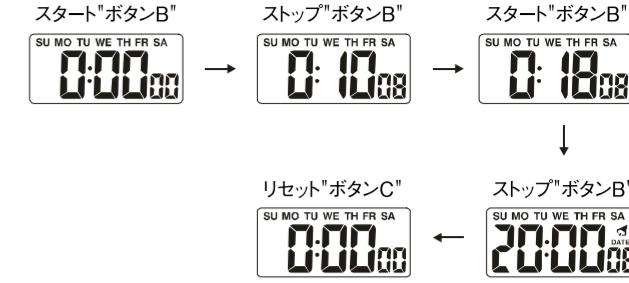
"TU"と"秒"の桁が点滅します

### ●ストップウォッチ機能

時計機能の際に、「ボタンA」を1回押して「ストップウォッチ機能」に切り替えてください。

"SU"、"FR"、"SA"が点滅します。

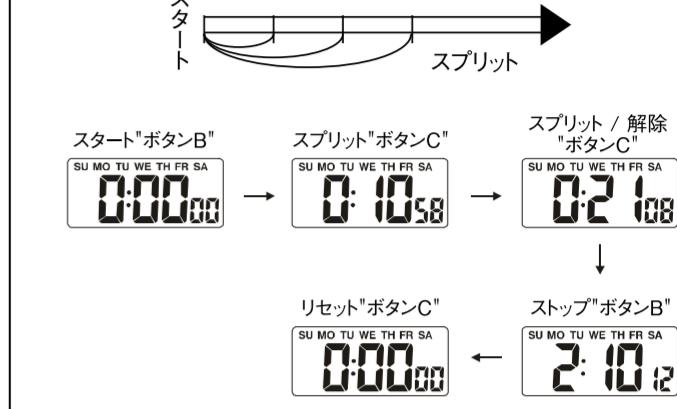
#### ① 一般操作(例:スタート、ストップを2回繰り返した場合)



ボタンを押す順序(例) B → B → B → B → C

#### ② スプリットタイムの使用方法

スプリットタイムはスタートからある区間までの途中経過時間のことです。



ボタンを押す順序(例) B → C → C → B → C

※ストップウォッチ機能使用後、「ボタンA」を1回押すと時計機能に切り替わります。

参考  
ストップウォッチ機能において、各動作の時に以下の曜日マークが点滅します。

スタート時……… "SU"、"FR"、"SA"が点滅します。  
スタート(計測)時……… "SU"、"SA"が点滅します。

スプリット時……… "SU"、"TH"、"SA"が点滅します。

スプリット計測後、ストップした時……… "SU"、"TH"、"FR"、"SA"が点滅します。

### 各部の名称



### ●アラームの設定

時計機能の際に、「ボタンA」を2回押して「アラーム設定機能」に切り替えてください。

"MO"と"時"の桁が点滅します

「ボタンC」を押す毎に下図のように表示が切り替わります。各設定画面にて「ボタンB」を押すと値が先送りされます。

「ボタンB」は押し続けると値が早送りされるので設定が簡単です。

各設定が終了したら「ボタンA」を押して確定し、時計機能に戻ります。

・現在時刻設定機能で12時間形式での設定を行った場合、ここでも12時間形式での設定になります。「時」の左側に"AM"または"PM"が表示されます。

24時間形式で設定を行った場合、「AM」または「PM」の表示はされず24時間形式(0時～24時)での設定となります。

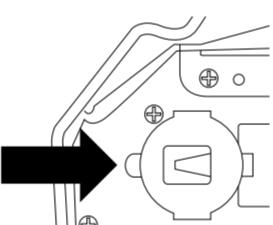
#### △ 危険



### 電池の交換

(1)裏ケースのビス7本を外します。

(2)電池ホルダーから古い電池をスライドさせて取り外して下さい。



(3)新しい電池を+極が上になる様にして取り付けます。

(4)防水用のゴムパッキンが正しく裏ケースに装着されている事を確認してから表ケースに取り付け、ネジを締めてください。

(5)電池を交換すると、現在時刻や日付がリセットされます。再度設定し直してください。

ご注意  
防水パッキンを取り付けなかったり、取り付け位置がずれたりしていると防水性能がなくなりますので、必ず正しくパッキンが取り付けられている事を確認してから表ケースに取り付け、ネジを締めてください。

#### △ 危険

ボタン電池は、幼児の手の届かない場所で交換、保管してください。あやまって飲み込む恐れがあります。万が一、飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。使用済の電池は直ちに破棄してください。また、電池を加熱すると破裂する恐れがありますので、絶対に火の中へ入れないでください。

#### △ 警告

電池の交換は濡れた手では絶対に行わないでください。

#### △ 警告

電池の交換のとき、スイッチ部分、防水ゴムパッキン、ストラップなどのバーツを紛失しないように注意してください。また、基盤に付いているスプリング等を触らないでください。スイッチの接触に支障を来すことがあります。

### ●カレンダー(日付)の確認

・時計機能で「ボタンB」を押すとカレンダー(日付)の確認ができます。



### ●時報の設定

本器は毎時00分になるとビッと時報を鳴らすことが可能です。

時計機能の際に「ボタンC」を押し続け、アラーム設定時刻の確認画面を表示したまま「ボタンA」を押す毎に下記のように表示が切り替わります。

時報をONに設定した時、画面上部に"SU MO TU WE TH FR SA"と表示されます。

ご希望の設定を行いすべてのボタンから指を離すと時計表示画面に戻り設定が完了します。

#### 時報ON



### 製品仕様

●ストップウォッチ機能	
最大計時	23時間59分59秒
最小計時	1/100秒 (29分59秒99まで)
一般機能	スプリット
●カレンダー、時計表示機能、アラーム機能、時報機能、ELバックライト	
表示	月、日、曜日、時、分、秒
時計精度	±1秒/日
アラーム機能	「♪」マーク点灯、ブザー鳴動(約1分)
時報機能	毎時00分になるとビッと音が鳴ります
電源	LR-44(1.5V)ボタン電池1個(内蔵)※
寸法・重量	W65×H81×D19mm、約54g
ELバックライト	バックライトボタンを押すから約3秒間点灯

\*本器に内蔵の電池は出荷時動作確認用です。初めてご使用いただく際は必ず新しい電池と交換してください。

### 保証書

〒101-0021 東京都千代田区外神田3-6-12 TEL:03(3255)1117 FAX:03(3255)1137  
http://www.kk-custom.co.jp/  
保証規定  
本器は当社基準に基づく検査により合格したもので、下記の保証規定により保証いたします。  
1. 保証期間中に正常な使用状態で、万一故障等が生じました場合は無償で修理いたします。  
2. 本保証書は日本国内のみ有効です。  
3. 下記事項に該当する場合は、無償修理の対象から除外いたします。  
a. 不適切な取扱、使用による故障  
b. 設計仕様条件を超えた取扱、または保管による故障  
c. 当社もしくは当社が委託した者以外の改造または修理に起因する故障  
d. その他当社の責任と見なされない故障

型番	709RN	保証期間	年	月	日	より1ヶ月
販売店名・住所	販売店様へ お手数でも必ず記入の上お客様へお渡しください。					

160602